

## 「解約返戻率の高い生命保険でリスク分散」

この度の東日本大地震で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

この度の震災もそうですがいざ災害に見舞われると、何から手を付けてよいか判らなくなります。最終的にはお金で物事を解決するケースが多く、そのお金の管理は極めて重要です。金融危機の際もリスク分散という言葉がキーワードとなりましたが、この言葉は全てにおいて相通ずるものがあります。災害に対しても例外ではありません。最近には特に早すぎる梅雨入り・季節外れの台風到来・竜巻の異常発生等世界的に異常気象が報告されており、政府に頼ってばかりはいられません。自分の身は自分で守る必要があります。全てのものを失っても、生き続けていくためには当座を凌ぐ資金も当然必要で、その資金をいかに安全に分散管理できるかがポイントです。ペイオフについても形式的と言われていましたが、とうとう実施に踏み切られ他人ごとではなくなってきました。と言ってタンス預金では保証がありません。株式投資はリスクが高く、投資信託も値下がりが目立つ現状で、分散投資と言っても何に投資すれば良いのか判らないという方もたくさんいらっしゃるでしょう。いずれも大小はあるもののリスクが付きまといます。預貯金であればペイオフを意識した管理の徹底、株式・投資信託は商品・時間・地域分散が必要でしょう。その投資に一つ加えていただきたいのが生命保険の活用です。保険会社の安全性を当然確認した上で、解約返戻率の高い終身保険契約を利用し、死亡時の補償に備えつつ、いざという時の取り崩しを頭に置いておくことも重要です。タンス預金以外は基本的に記録が残っており、証券等がなくなっても探し出すことができますので、ご自分だけの記憶に不安のある方は、専門家の方に管理をお願いし、記憶を分散することも重要でしょう。当方もご利用ください。